



**愛媛パッケージ株式会社**

## **COMMUNICATION ON PROGRESS**

**対象期間：2012年1月～2012年12月**

**2012年度 報告**

---



★ 目 次	p.2
★ トップステートメント	p.3
★ グローバルコンパクト10原則	p.4
★ 会社概要	p.5
★ 2012年活動基本方針	p.6
★ 人権労働分野に関する活動報告	p.7
★ 環境腐敗防止に関する活動報告	p.8
★ その他の活動報告（啓発活動への参画）	p.9
★ その他の活動報告（地域貢献への参画）	p.10
★ ステークホルダーに伝達法	p.11



## トップステートメント

e-package



愛媛パッケージ株式会社は、2011年1月に国連の提唱する「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野にわたる原則からなる「国連グローバル・コンパクト」に賛同・署名を行いました。

私たちは、グローバル・コンパクト署名企業として社内外のCSR活動を通じ、グローバル企業としての責任を積極的かつ継続的に果たしてまいります。

2013年2月1日

代表取締役社長

井川直樹



## グローバルコンパクト10原則

e-package

### 人権 企業は

- 原則 1 国際的に宣言されている人権の保護を支持し、尊重し
- 原則 2 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

### 労働基準 企業は

- 原則 3 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、
- 原則 4 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
- 原則 5 児童労働の実効的な廃止を支持し、
- 原則 6 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

### 環境 企業は

- 原則 7 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
- 原則 8 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
- 原則 9 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

### 腐敗防止 企業は

- 原則 10 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。



## 会社概要

会 社 名 : 愛媛パッケージ株式会社

本社・工場 : 愛媛県松山市余戸中6丁目6番5号

設 立 : 1954年 5月

資 本 金 : 28,750 千円

年 商 : 24億円

代 表 者 : 代表取締役 井川 直樹

従業員数 : 80名（グループ合計）

事業内容 : 段ボール、段ボール箱の製造販売、他

グ ル ー プ : 株式会社グローバルフェローズ



愛媛パッケージ株式会社では、重点目標の中でもよりステークホルダーの皆様の関心が高い項目を中心に2012年度CSR活動計画を策定し、全社員で一体感を持った取り組みを進めてまいります。

また、CSR活動を進めていく中で、活動の随時見直しを行うとともに中期展開の方向および課題の整理も合わせて行います。


愛媛パッケージ株式会社は、今後とも経済的、社会的、環境的側面からバランスのとれた公正な経営を行い、持続的発展をして参ります。



## 人権、労働分野に関する活動報告

e-package

人権分野に関する活動報告				
本年度の活動目標・内容		結果と評価		来年度の活動目標・内容
国籍、性別、障害者などに対する差別、偏見の排除	障害者の新規追加採用	○	愛媛県立みなら特別支援学校の生徒をインターンシップで6月、8月、11月と受け入れ実習をした。	実習生の新年度採用を行い、定着できるように、指導教育をはかる。
適切な室温空調照明により清潔で快適な職場環境を整備。	事務室内の改修、事務機器の更新により快適な職場環境を整備する。	○	5月に照明をLEDに更新をし、さらに照度を上げるために器具の増設を図った。また壁面の塗装、パーティションの設置、机椅子の入れ替え、床のOAフロアー化を行い職場環境を整備した。	さらに清潔で快適な職場環境を整備すべく、更衣室等の改善も進めて行く。

労働分野に関する活動報告				
本年度の活動目標・内容		結果と評価		来年度の活動目標・内容
長時間労働による健康被害の防止対策	労働者が長時間労働による健康被害を受けないように、労働や休憩時間を管理する。	○	労働者が長時間労働による健康被害を受けないように、増員をして総労働時間の短縮や時間外労働を管理して労働時間の短縮が図れた。	年間休日を105日から108日に3日間増やす。従業員が健康で自己実現に費やす時間を増やす。
働きやすい職場環境の整備	仕事をしながら子育てできる職場環境づくりに積極的に取り組む	○	育児介護休業法に基づく諸制度の周知を図るなど積極的に取り組み「えひめ子育て応援企業」の認証企業となった。 	継続して職場環境の改善活動を進めて行く。



## 環境、腐敗防止分野に関する活動報告

環境分野に関する活動報告				
本年度の活動目標・内容		結果と評価		来年度の活動目標・内容
H22年の猛暑時に対し夏場の消費電力7%削減。	夏場の電力逼迫予想を受けて、エアコン、照明の7%削減節電に取り組む。	○	H22年の猛暑時の当社消費電力に対して、同じ期間マイナス7%以下とする節電行動計画を達成した。 電力会社から感謝状を受け取った。	今後もH22年の猛暑時に対し10%節電に取り組む。
エネルギー商品と温室効果ガスの排出量の削減	工場の重油式5トンボイラーをガス式ボイラーに更新する。	○	ガス式ボイラーに更新し、温室効果ガス排出が98t-Co2 減少がなった。	環境の改善に向け温室効果ガス排出の減少を、従前の重油対比100 t-Co2を目標として、一層の取り組みを推進する。
産業災害や有事のために年1回は防災訓練を実施する。	南海地震を想定し、防災訓練を実施する。	○	6月13日に会社、社宅ともに避難、通報、救助、訓練を実施した。また震災体験車で多くの社員や社宅の家族が地震体験をすることができた。	毎年防災訓練を繰り返すことにより避難、通報、救助の連係や救命効果を上げる。 火災報知機器の改善。

腐敗防止分野に関する活動報告				
本年度の活動目標・内容		結果と評価		来年度の活動目標・内容
官公庁等の入札に関する談合への関与禁止	入札への積極的参加の姿勢を示すことにより、業界内での不当な価格操作を排除	○	愛媛県など入札参加した。 入札で受注を受けることは出来なかったが、当社の公正な立場は十分達成出来た。	継続して公正な取引を展開してゆく。



## その他の活動報告（啓発活動への参画）

e-package

2012年7月横浜市で、日本青年会議所主催のサマーコンファレンス2012が開催され井川直樹が会頭として参画した。

公益社団法人日本青年会議所 2012年度国際アカデミー委員会に会頭として井川直樹が参画した。

国内外での相互理解プログラムに井川直樹が会頭として参画した。



**JCI**

呼び覚ませ  
**日本のプリンシプル!**  
～「誇りある国」日本の創造に向けて～

あなたがいる  
この国に生まれてよかった

7/21(土)・22(日)

**SUMMER CONFERENCES 2012** IN パシフィコ横浜

主催：公益社団法人日本青年会議所 共催：財団法人横浜青年会議所

会場：パシフィコ横浜（国際会議場） 入場料：無料（要予約）

お問い合わせ：03-3561-1111

サマーコンファレンスとは、公益社団法人日本青年会議所の主催する啓発活動です。特に、各界を代表する若者を対象として、政治・経済・社会・文化・環境などのテーマについて、国際会議場での講演・対談・パネルディスカッションなどを行います。一部は有料ですが、参加費は入場料として徴収されます。

<http://www.jciconf.jp/>



The 25th JCI ACADEMY in SAPPORO

JCI公認プログラム 第25回 国際アカデミー

世界平和に向けた人材育成セミナー  
開催日：2012年7月5日(木)～7日(土)  
会場：札幌市立大学

札幌市

**Activating the Principle**  
～プリンシプルを持って行動しよう～

講師：ラース・バッシュランド 氏

主催：公益社団法人日本青年会議所 共催：札幌市青年会議所

お問い合わせ：011-833-1111



公益社団法人日本青年会議所

**相互理解プログラム**  
MUTUAL-UNDERSTANDING PROGRAM

日本人と外国人を相互理解でつなげ  
よりよい関係を構築しましょう!

相互理解プログラムは  
このような時に  
活用できます

- ・次代を担う若い世代へ、国際交流の機会を提供するために。
- ・姉妹都市との国際交流をより充実させるために。
- ・姉妹JCとの交流をさらに深めるために。

上記以外、または地域で国際交流をお考えの方は  
お気軽に下記までお問い合わせください。

※プログラムの対象は中学生以上となります。

国際関係と相互理解の基盤を築くために、相互に理解し合うパートナーシップの協力関係を築きましょう。

WORLD PEACE AND PROSPERITY

相互理解プログラムの目的は、国際交流の機会を提供すること、姉妹都市との国際交流をより充実させること、姉妹JCとの交流をさらに深めることです。

お問い合わせ JCI 公益社団法人日本青年会議所 相互理解建立委員会

事務局 東京 03-3895-7777 e-mail: fuji@jci.or.jp  
札幌 011-833-1111 e-mail: sapporo@jci.or.jp



## その他の活動報告（地域貢献への参画）

e-package

松山市青少年育成市民会議  
のオフィシャルサポーター  
として協力しました。

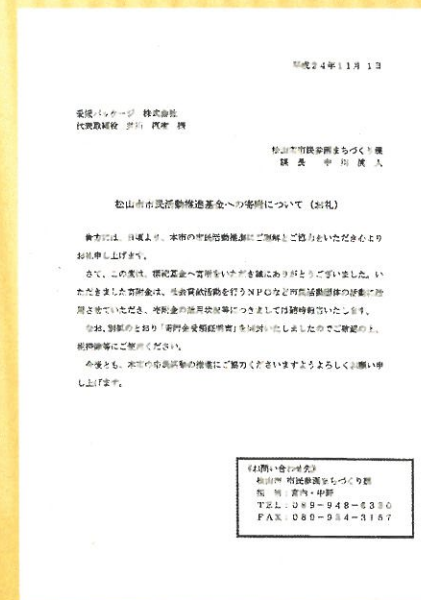
これは、子どもたちの安心  
安全対策や社会規範の向上、  
地域の健全育成活動への支  
援など、社会全体で青少年  
を育む活動をより活発なも  
のとするための活動です。



7月8日（日）の早朝に松  
山市中心街にて、第37回・  
松山市民大清掃が開催され  
当社も協賛しました。



市民参画まちづくりに協賛  
して、市民活動を推進する  
ために、「松山市市民活動  
推進条例」に基づいた「松  
山市市民活動推進基金」で、  
NPOに対して市民活動の推  
進に必要な資金を助成しま  
した。





このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容を  
どのようにしてステークホルダーに伝えますか

グローバルコンパクトのWEBに掲載する。自社のWEBサイトに掲載する。